

令和6年度 学校図書館活用計画・評価シート

白地部分：計画策定時記入（年度当初）

水色部分：評価時記入（年度末）

足立区立 扇小学校 校長 池野 正信

1 学校教育目標

・考える子 ・元気な子 ・がんばる子 ・助けあう子

2 現状の学校図書館の課題

- ① 本好きの児童は多いが、読みの深まりや広がりには欠ける。
- ② 図書館の割り当て時間が決まっているため、使いたいときに使えないことがある。
- ③ 図書館の掲示物など古いものがある。

3 今年度の学校図書館の目標

- ①児童の読書に対する意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身に付けさせる。
- ②多様な資料から目的に応じた情報を選んで課題解決する能力を伸ばす。
- ③様々な取組を通して本の楽しさに触れ、日常的に本に親しむ態度を養う。
- ④学校図書館及び校内の図書に関わる環境を整え、児童の読書に対する意欲を高める

4 今年度の重点取組

- ①国語科を中心に読書活動を工夫し、様々な分野の本を読むようにさせる。
- ②学校図書館で学習が円滑にできるよう、図書館資料の整備に努める。
- ③朝読書や図書割り当ての時間を確保し、図書に関わる環境を整え、読書に対する意欲を高める。

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

| 教科 | 内容（学校図書館を活用して取り組む単元等） |
|------|---|
| 国語 | ①じどう車くらべ ①じどう車ずかんをつくろう ②本でしらべてしょうかいしよう ③図書館たんていだん ③本で知ったことをクイズにしよう ④調べてわかったことを発表しよう ⑤図書館を使いこなそう ⑥「読書タイムライン」を作って交流しよう |
| 社会 | ④ごみの処理と再利用 ⑤情報社会に生きるわたしたち ⑥区議会のはたらき |
| 算数 | ②水とかさのたんい ⑥データを使って生活を見なおそう |
| 理科 | ④月や星の見え方 ⑤台風と天気の変化 ⑤魚のたんじょう ⑥人のたんじょう |
| 図工 | ①おはなしだいすき ③ことばから思いうかべて ④言葉から形・色 ⑤言葉から思いを広げて ⑥言葉から想像を広げて |
| 保健体育 | ③体のせいけつとけんこう ⑥病気の予防 |
| 家庭科 | ⑤物を生かして住みやすく ⑥夏をすずしく、さわやかに |

実践の評価

6 図書館運営計画

(1) 日常的な取り組み

- ① 読書時間の確保（図書の日・週1回、朝読書）
- ② 図書館の本を学級文庫に置き、定期的に入れ替えを行う。

(2) 主な行事の取り組み

- ① 読書月間年2回
- ② 家族ふれあい読書週間

(3) 図書委員会などの取り組み

- ① 読書ビンゴ
- ② 読書クイズ
- ③ 図書委員会による読み聞かせ

(4) 環境整備の取り組み

- ① 請求記号を3桁に統一し、分類の理解を深める。
- ② 電算化更新等に適切に対処できるようにする。

(5) 司書・外部との連携

- ① 展示や掲示を工夫し、図書館の美化に心がける。
- ② 授業担当者との共通理解を図る機会を確保し、資料の準備をより充実させる。
- ③ 図書ボランティアや江北図書館司書と連携し、読み聞かせ活動を充実させる。

実践の評価

| 7 | 学校図書館利活用に関する成果目標 | 達成基準 | 達成状況 |
|---|--|--|------|
| ① | 図書館のしくみを理解し、様々な分野の本や資料を読むことができる。 | ・年間一人あたり80冊以上の本を読む。(1～3年) ・年間一人あたり6千頁以上の本を読む。(4～6年) | |
| ② | 自ら問いをもち、ICTと本、新聞など、複数の情報を活用して学習することができる。 | ICTと図書を併用した調べ学習を実施した回数：年10回 | |
| ③ | 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。 | 学校図書館オリエンテーションを実施する。 | |

8 学校図書館全体に関する自己評価